



特集
2
秋のイベント写真ルポ

今年も大盛況！ 11月4日・5日の秋のイベント

ミヤ・ジャズイン2017・ 第22回宮の市(商業祭)・宇都宮餃子祭り2017

宇都宮の秋といえば、何といても「ミヤ・ジャズイン」「宮の市(商業祭)」そして「餃子祭り」。今年も11月4日(土)、5日(日)の2日間にわたって、のべ約15万人が来場しました。その模様を、写真と文章で報告します。



4.七福神のスタンプを集め、抽選で豪華賞品をゲット! 5.宮の市(商業祭)も大にぎわい(写真はオリオン通り)
6.当所青年部はキッス向け体験ブースも設置 7.笑顔がお客さまを呼び込みます! 当所女性部も大活躍



昨年食べた経験から、優先順位をつけて食べていきたいと意気込んでいました。青いジャージを着た子どもたちが、お客さまに声をかけながら会場内を回っています。宇都宮市立一条中学校の生徒たちによる清掃ボランティアです。先輩から後輩へ、毎年引き継がれているそうです。

さて「ミヤ・ジャズイン2017」は10時30分のパレードで幕開けです。外山喜雄とデキシードの奏でるジャズに乗せて、関係者がオリオン通りをメイン会場のオリオンスクエアまで練り歩きました。

ニューオーリンズの楽しい雰囲気をまわることバツグンでしたよなひとときの後、いよいよ開会です。今年はオリオンスクエア会場、まちかど広場会場、オリオン通り曲師町イベント広場会場、宇都宮城址公園会場、東武宇都宮百貨店特設ステージの5会場で66バンドがエントリー。宇都宮市内だけでなく関東や東北からもかけつけ、みことな演奏



1.ミヤ・ジャズインのスタートを告げる恒例のパレード 2.今年もオリオンスクエア他4会場でジャズの競演(写真はオリオン通り曲師町イベント広場会場) 3.11月4日、5日も会場は満員!(写真はBridge Ship Jazz Band)



県内出版社が共同で開催した栃木県出版文化展。一箱古本市も好評(オリオン通り)

を披露してくれました。

そして宮の市(商業祭)では、初の試みとなる「出張商店街・大型店」がパンパ通りで行われ、各商店街を代表する商店や大型店がブース出店し、飲食や手作り作品などを販売しました。もちろん、当所青年部・女性部も2日間、にわたりブース出店し、たくさんの方に楽しんでいただきました。そのほか、オリオン通りでは恒例の「栃木県出版文化展」で県内出版物の展示即売や一箱古本市が行われました。

5日(日)には中心部7カ所を巡るスタンプリーや、ユニオン通りでの「028商店街(フリーマーケット)」など多くのイベントが行われました。

残念ながら4日(土)の午後は雨に見舞われてしまいましたが、それでも5日(日)は前日の悪天候を跳ね飛ばすかのような晴天! どのイベントも大盛況で、名実共に秋の宇都宮を代表するイベントとして、まちなかにぎわいと華やかさをもたらしていました。



8.佐藤栄一宇都宮市長や増淵正二当所副会長などによる恒例のくす玉割りで餃子祭りがスタート
9.当所青年部が運営するうつつのみや親善大使の2人も大活躍しました
10.初日午前中で早くもこのにぎわい!



宇都宮市中心部の秋は、毎週のようにイベントが開催され、大勢の人でにぎわいます。宇都宮市や県内外からジャズミュージシャンが集結する北関東最大のジャズイベント「ミヤ・ジャズイン」と、中心商店街を舞台に飲食や手作り作品、古書などさまざまなブースが出店する「宮の市(商業祭)」、そして今や宇都宮の代名詞とも言える餃子の祭典「餃子祭り」が同時開催され、相乗効果もあつて約15万人のお客さままでにぎわいました。

4日(土)、宇都宮城址公園の餃子祭り会場では午前10時に「宇都宮餃子祭り2017」がスタート。市内の宇都宮餃子会加盟店28店舗が腕によりをかけた餃子を、1皿3個100円で販売。どの店も、飛ぶように売れていきます。

「関西から来た友人と一緒に来ました」と話す50代の男性は宇都宮在住。毎年来ていたとのこと。

「宮城県から来ました」という10代の男性2人組は、昨年にも続き2回目。